



岩江中だより

第 23 号

発行日：平成28年12月5日
発行：三春町立岩江中学校
電話：0247-62-8290
FAX：0247-62-8380
E-mail：iwaee-j@fcs.ed.jp

学校経営基本方針『こころ豊かに、たくましく』～「共に」語り合い、分かち合い、成長する学校～

【東北6県で2番目に多い患者数！（11/27現在）～インフルエンザ、流行の兆し～】

田村地区内の各医療機関から毎日複数のインフルエンザ患者の報告が届いています。国立感染症研究所のデータによれば、11月27日現在で、福島県のインフルエンザ患者数は200人を超え、東北6県で2番目に多い患者数となっているということです。

毎日のうがい・手洗いの励行が、インフルエンザの予防として効果があることはご存知のとおりですが、毎日のバランスのいい食事や十分な睡眠など、かからない・かかっても悪くならないための健康管理を日頃から心がけておきたいものです。

また、医療機関ではインフルエンザの予防接種をしにくるたくさんの方をおみかけしますが、学校生活を順調に過ごしたり、進路学習・受験勉強にじっくり取り組んだり、病気を悪化させたりしないためにも、保護者のみなさまには、少しの時間を子どもたちのために割いていただき、予防接種を受けていただくことをお勧めいたします。

寒い冬にさしかかったばかりではありますが、今年度の冬を病気・けがなしで乗り切り、暖かな春を迎えられることを願います。保護者のみなさま、どうぞよろしく願いいたします。

【「野鳥との接し方について」～文科省よりのお知らせ～】

本だより第20号で、高病原性鳥インフルエンザウイルス検出の記事を掲載させていただきましたが、文科省より、そのような状況下での対応と「野鳥との接し方」というお知らせが届きましたのでお知らせいたします。

～「野鳥との接し方について」～

- 1 うがい、手洗いの励行 日頃からのうがい・手洗いなど感染予防策を徹底する。
- 2 野鳥への対応等
 - (1) 死んだ野鳥等に触らない。同じ場所でたくさんの方の野鳥などが死んでいたら都道府県または市町村役場に連絡する。
 - (2) 野鳥に近づかない。近づいたり野鳥などの排泄物等に触れたり糞を踏んだりした場合は、きちんと手洗い・うがい、消毒をする。
 - (3) 不必要に野鳥を追いついたり捕まえたりしようとしない。
 - (4) 鳥や動物を飼育している場合、放し飼いはせず、野鳥の進入や糞尿の落下などを防止する。
- 3 正しい知識の普及 鳥インフルエンザは鶏肉や鶏卵を食べても感染せず、鳥から人に感染する可能性はきわめて低い。

【年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動が始まります！～12/10～1/7まで～】

12月10日（土）から来年1月7日（土）までの29日間、「こんばんは 早めのライトで ごあいさつ」を運動スローガンに、「年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動」が実施されます。運動の重点等は以下のとおりですので、冬季特有の事故防止も含め、交通安全のための取り組み・働きかけをどうぞよろしく願いいたします。

～「年末年始の交通事故防止県民総ぐるみ運動」～

- 期間 平成28年12月10日（土）から平成29年1月7日（土）までの29日間
- スローガン ・「みんながね ルール守れば ほら笑顔」（年間）
・「こんばんは 早めのライトで ごあいさつ」
- 運動の重点
 - 1 夕暮れや夜間の交通事故防止
10月末現在、交通死亡事故76件78人（前年同期比+14件、+16人）、そのうち、65歳以上の高齢者は34人（全体の約44パーセント）
夜間の不必要な外出を控え、外出時は明るく目立つ色の服装を心がけ、運転者は「PM4ライトオン運動」（11/1～2/28）を実践しましょう。
 - 2 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
10月末現在、四輪車乗車中の事故死者35人（前年同期比+8人）、そ

のうち、17人シートベルト非着用（前年同期比+2人、うち11人はシートベルト着用により救命効果あり）

高速道だけではなく、一般道も後部座席を含めて全席着用が義務

※ シートベルト非着用の3つの危険

- 1 60 km/h で激突は高さ14メートルのビルからの落下と同じ衝撃
- 2 車外に放出され、路面に強打され、後続車にひかれる可能性
- 3 後部座席が前席にぶつかり前席の人がシートとエアバックに挟まれけがをする可能性

3 飲酒運転の根絶

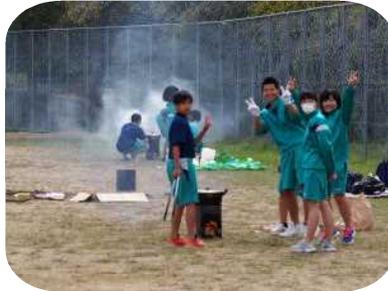
10月末現在、飲酒交通事故は342件（前年同期比-17件、死傷者数89人（前年同期比-5人）

【長縄、八の字跳び、そして、いも煮会！ ～心一つに、共に協力し合って～】

みんなでタイミングを合わせて、1回でも多く跳ぼうと、子どもたちは当日の競技だけでなく、昼休みや体育の時間などを利用して、練習に励み、跳ぶ回数を増やしていきました。

みんなで楽しんだ後は、調理班とかまど班に分かれ、いも煮会を楽しみました。各班の鍋を巡って歩く大食漢も右下の写真に写っています。

たまには、肩の力を抜いて、みんなで楽しむのもいいものです。



【ちょっと心配しています！ ～スリッパの乱れ、言葉の乱れは心の乱れ！？～】

行事等で何かと忙しい時期を過ぎ、3年生は進路へ、1・2年生は岩江中学校の次なる顔として、落ち着いて、それぞれの目標をめざしてがんばらなくてはならない時を迎えています。

そんな中、ここ最近のトイレのスリッパの状態が右のとおりです。ホームベースのロッカーの上に、プリント類が散乱していたり、床にゴミが落ちていたり、何かから隠れるように窓のカーテンが閉められていることもありました。

そこで、まず、学びの環境づくりからということで、ホームベースの棚の上や床のプリントやゴミの撤去など、学びの環境づくりを各学年の先生方をお願いしました。年末、年の瀬を迎え、それだけでなく慌ただしい時期ではありますが、そんなときだからこそ、きれいな環境づくりをこころがけ、子どもたちが落ち着いて学習や生活に取り組める環境づくりに努めてまいります。

